

**学校法人滋慶学園 東京ウェディング・ホテル専門学校**  
**2020年度学校関係者評価委員会 結果報告書**

**日時** 2020年8月11日(火) 13:00~15:00 第2校舎3階バンケットルーム

●学校関係者評価委員

【委員氏名】

染谷 紗矢	卒業生代表	ホテルインターコンチネンタル東京ベイ ウェディングプランナー
井岡 さま	保護者代表	
真板 竜太郎	高校関係者	木更津総合高等学校 学校長
沼倉 英里	近隣関係者	行船管理有限会社
落合 歩	業界代表	リクルート ブライダル総研 所長
松田 由紀	業界代表	株式会社ポジティブドリームパーソンズ 経営管理統括本部人財開発室ユニットマネージャー

【学校側参加者】

土田 雅彦	東京ウェディング・ホテル専門学校 学校長
岩村 勇	学校法人滋慶学園 食・ウェディング分野運営本部長
菅野 悠	東京ウェディング・ホテル専門学校 事務局長
丸山 敏夫	東京ウェディング・ホテル専門学校 教務・キャリアセンター部長
斎藤 真梨子	東京ウェディング・ホテル専門学校 ウェディング科 学科長

(学校関係者評価委員の評価および意見)

点検・評価項目	評価委員からの評価 優れている…5   適切…4   努力課題あり…3   改善が必要…2   全く出来ていない…1	評価委員よりの御意見
1 教育理念 目的・育成人材像	5.0	学校と現場での学びが上手くリンクできるようなサポートをお願いしたい。
2 学校運営	5.0	明文化、文章化された事業計画・運営方針に基づき、中長期的な視野に立った現場サイドでの事業計画を教職員が自立的に計画・決定した上で運営されている。また計画だけで終わることのないよう、学園理事会、分野毎の戦略会議や運営会議などがチェック機能として非常に有効に開催されている。
3 教育活動	4.6	カラーコーディネーター検定は工業デザイン系の資格なので、アパレル系の色彩関連の検定や、色彩技能パーソナルカラー検定を検討してみてもいいかと思う。パーソナルカラーは自分の服やメイク選びにも参考になるので興味がわきやすいのではないかと。
4 学修成果	4.2	早期の離職率を抑える取り組みに期待したい

		就職実績について、就職希望者の内定率 100%を開校以来達成し続けていることは素晴らしい成果である。今後の課題としては、引き続き、退学者数と就職後の早期離職者数を減少させることだと思われる。
5 学生支援	4.8	25 名の留学生が在籍と聞き、先生方のサポートが多くなっているかと思う。様々な課題に対し、連携して学生の不安がなくなるようにしてもらいたい。今年度、保護者会が中止になってしまったのは残念だが、保護者の方々の学校への意識付け、理解につながる計画だったと思う。
6 教育環境	4.4	施設設備について、第一校舎と第二校舎が機能的に使い分けられており、学生が快適な学習および実習に取り組むことができる。特に実習室に関しては、現場での実践に極めて近いレベルでの高度な実習が実施できると思われる。 海外研修参加率が向上しない理由はどこにあるのか。
7 学生の募集と受け入れ	5.0	安定的かつ効果的に募集活動を行っている。 今後は高等学校の教員に対しての情報提供の機会を意図的に作っていく必要があると思われる。
8 財務	4.8	サポート企業とのダブルチェック体制が行われている。 適切な収支予算を立て、学園本部とも連携した綿密なチェックも行われている。月単位での確認に基づいた見直しも随時おこなわれているとのことで、安定した財務状況が維持できると考えられる。
9 法令等の遵守	4.8	HPを活用し、情報公開を実施。また、学生のリテラシー向上もテーマとして展開している。 情報公開についても適切に行われている。
10 社会貢献	4.8	ハウスウェディング運営は実践は学生のやる気につながり、いい勉強になると思う。 留学生の受け入れ数が増えたことで、ますます国際交流の機会も増えることが期待できる。

(学校関係者評価の活用について)

本校の教育システムについては各評価委員から概ね高い評価を得ているが、定量的な目標(退学者数・就職希望者数)の未達から、より本質的な教育システムの課題について説明させていただいた。現場実習(インターンシップ)をはじめとした産業界との連携、就職内定後の2年次の学習動機づけについては多くの意見を頂き、本校としても下記の対応を決定・計画・実行している。

上記の課題に対しては、足掛け 3 年間の取り組みを進めているところであり、いよいよその実行段階に移ってきている。1 年次後期から結婚式場運営を実体験的に学ぶ教育システム「ハウスウェディング運営プログラム(1 年間で 4 組の本物の結婚式を実施し、学生がその実運営を担当する授業)」が 4 月から本格始動し、今後もその実効性を測っていく。

(次回日程)

2021年 6 月中に実施予定

以上